

建設産業情報

2016年4月分

在外公館名 在ホーチミン日本国総領事館

記入日 2016年5月13日

1. 現地の建設・不動産市場に係る経済情報

資料名：ホーチミン市統計局作成「2016年4ヶ月間における社会経済状況」（ページ3）

URL

http://www.pso.hochiminhcity.gov.vn/c/document_library/get_file?uuid=18d0baa7-fca8-44f2-9fc4-a6d64a28cc43&groupId=18

●2016年4ヶ月間のホーチミン市における建設投資総額は39兆8,230億ドン強で、前年同期比で8.1%増加である（2015年4ヶ月間は前年同期比で4.5%増加）。このうち、同市予算からの支出額は4兆880億ドン強で、前年同期比で6.2%増加である。

同市における重要工事の進捗状況は、次のとおり。

- ・ 「Tan Son Nhat - Binh Loi」環状線（Pham Van Dong 通り）の建設工事に関し、始発区間（Truong Son 通り - Nguyen Thai Son 通り間）における敷地の引渡し。
- ・ 「Ben Thanh - Suoi Tien」の都市鉄道1号線に関し、全線の柱、駅、高架部分の約50%が完成。

●2016年3月末時点で同市において付与した住宅建設承認書及び住宅修理承認書は11,493枚で、総床面積は約227万平方メートルである。このうち、住宅建設承認書は11,369枚で総床面積は約226万平方メートル、住宅修理承認書は124枚で総床面積は約1万平方メートルである。承認数は前年同期比で3%増加であり、床面積は前年同期比で0.2%増加である。

2. 建設業制度、入札契約制度、不動産業制度の改正動向

該当なし。

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙
1	キエンザン省：投資総額120億米ドルのプロジェクト着工 4月3日午前、キエンザン省 An Bien 郡においてベトナム石油ガス公社（PVN）はB鉦区・O Mon ガス開発プロジェクトを着工した。投資総額120億米ドルの同プロジェクトは、B鉦区ガス田開発、B鉦区～カントー市O Mon 区間のガスパイプライン敷設（総延長431キロメートル）及び天然ガス	2016/4/4 労働者紙・第2面 【越語】

	発電所建設（4カ所）を含んでおり、2020年第2四半期の操業開始を目指す。	
2	<p>ロンタイン国際空港ターミナル設計案のコンペを実施</p> <p>4月4日、ベトナム空港総公社（ACV）によると、同社は交通運輸省に対し、ロンタイン国際空港ターミナル設計案のコンペ実施計画を承認するよう提案しているとのことである。コンペの実施期間は90日間（2016年4月～6月）である。</p>	<p>2016/4/5</p> <p>サイゴン解放紙・第2面</p> <p>【越語】</p>
3	<p>シンガポールの Syn Gience グループは、Depot Metro Tower Tham Luong 不動産案件へ投資</p> <p>4月10日、事業者であるミン・グエン・ロン社及び独占販売店である Lucky Land 社は、シンガポールの Syn Gience グループと、ホーチミン市12区の Depot Metro Tower Tham Luong 不動産案件への投資に関する締結式を開催した。総額4千億ドンが投資される同件は総戸数660戸であり、都市鉄道2号線（ベントイン～Tham Luong 間）の Tham Luong 駅の隣に位置する。</p>	<p>2016/4/11</p> <p>労働者紙・第10面</p> <p>【越語】</p>
4	<p>ドンナイ省は、ロンタイン国際空港建設予定地の住民に対し、特別支援体制による再定住計画を実施</p> <p>中央政府により、ドンナイ省がロンタイン国際空港建設予定地の住民に対し、特別支援体制で立退き後の再定住を推進していく計画が承認された。これにより、同省は再定住用住宅地区建設を担当する入札者を指定できることになる。再定住用住宅地区は2カ所で総面積560ヘクタール、総価値3,450億ドンである。</p>	<p>2016/4/14</p> <p>労働者紙・第6面</p> <p>【越語】</p>
5	<p>サイゴン・パーソン複合区建設案件へ30兆ドンを投資</p> <p>ホーチミン市人民委員会は、同市サービス貿易投資株式会社が1区のサイゴン・パーソン複合区建設案件へ30兆ドンを投資することを承認した。同件は商業センター、オフィス、サービスアパートメント、ヴィラ、幼稚園、小・中学校、診療所、技術・インフラ施設を含む。</p>	<p>2016/4/15</p> <p>サイゴン解放紙・第2面</p> <p>【越語】</p>
6	<p>ドンナイ省及びビンズオン省はホーチミン市都市鉄道1号線の延伸を希望</p> <p>ドンナイ省は交通運輸省に対し、ホーチミン市都市鉄道1号線（ベントイン～スオイティエン間）をヴンタウ交差点まで4.7キロメートル延伸するよう提案した。ビンズオン省は交通運輸省に対し、都市鉄道1号線をミーフオック～タンヴァン道路の起点まで1.8キロメートル延伸するよう提案した。</p>	<p>2016/4/17</p> <p>若者紙・第2と3面</p> <p>【越語】</p>

7	<p style="text-align: center;">ナムロン社は日本2社と協力</p> <p>ナムロン投資株式会社は、日本の Hankyu Realty 社と Nishi Nippon Railroad 社の計2社と、ホーチミン市9区の「Fuji Residence」不動産案件を協同で実施する。Rach Chiec 川沿いに位置する同件は、総面積5.38ヘクタールであり、ナムロン・フオックロンB都市区の一部である。</p>	<p>2016/4/18 労働者紙・第11面 【越語】</p>
8	<p style="text-align: center;">ロンアン省：廃棄物処理区建設案件（第1期工事）へ5億米ドルを投資</p> <p>ロンアン省人民委員会及びベトナム・ロンアン廃棄物処理株式会社（VWSLA）は、同省のエコ環境技術パークの廃棄物処理規定についての契約書署名式を開催した。本式典において、VWSLAのDavid Duong代表取締役社長は、VWSLAがエコ環境技術パークを国際水準の廃棄物処理区に発展させること、第1期工事の投資総額が約5億米ドルになることを述べた。</p>	<p>2016/4/21 サイゴン解放紙・第6面 【越語】</p>
9	<p style="text-align: center;">トゥーティエム新都市区のインフラ整備へ2兆6,410億ドンを投資</p> <p>4月20日、トゥーティエム新都市区建設投資管理委員会とホーチミン市インフラ投資株式会社（CII）の間で、新都市区北部における住宅地区のインフラ整備案件と、新都市区内における南北道路建設案件の2件に関し、建設契約書の署名式が開催された。BT（建設・移転）方式により実施されている同件は投資総額3兆3,450億ドン、うち契約総額は2兆6,410億ドンであり、2015年7月に着工されたが、手続きに問題があり、署名式は今年4月の開催となった。</p>	<p>2016/4/21 サイゴン解放紙・第4面 【越語】</p>
10	<p style="text-align: center;">ビンフオック省：ドンフー～ビンズオン道路建設案件へ約4兆ドンを投資</p> <p>4月25日、ビンフオック省において同省人民委員会はビンフオックゴム有限会社と協力して、BOT（建設・運営・移転）方式により実施されるドンフー～ビンズオン道路建設案件を着工した。同件（全長：約42キロメートル、投資総額：約4兆ドン）は、起点が同省ドンフー郡ドンタム村であり、終点がビンズオン省に面するドンフー郡タンラップ村である。</p>	<p>2016/4/26 サイゴン解放紙・第6面 【越語】</p>
11	<p style="text-align: center;">ビンズオン省：米越工業団地を建設</p> <p>4月27日、ビンズオン省のBau Bang都市工業団地の事業者であるベカメックスIDC社はFDI投資家、ベトナム商工会議所及び在ベトナム米国商工会議所と、米越工業団地の建設協力に関する覚書を締結した。米越工業団地（面積：</p>	<p>2016/4/28 若者紙・第7面 【越語】</p>

200 ヘクタール) は Bau Bang 都市工業団地 (面積 : 2,200 ヘクタール) の中に建設される。
--

4. その他我が国の建設産業界にとって参考となりうる最近の動向 (報道情報以外)

1 2016 年第 1 四半期ホーチミン市不動産市場概要報告

2016 年 4 月 6 日、ホーチミン市においてサヴィルズ・ベトナム社は 2016 年第 1 四半期同市不動産市場の概要を報告した。主な内容は以下のとおりである。

- (1) 小売市場について
- (2) オフィス市場について
- (3) サービスアパート市場について
- (4) ホテル市場について
- (5) 販売のためのアパート市場について
- (6) ヴィラ及びタウンハウス市場について

詳細は次の URL (英語) で閲覧可能 :

<http://pdf.savills.asia/asia-pacific-research/vietnam-research/hcmc/hcmc---market-brief-q1-2016---en.pdf>

2 ベトナム初の人工ビーチを有する不動産案件

4 月 25 日、ホーチミン市において日本のクリード・グループ、ベトナムのアンジャ不動産開発投資株式会社及びファット・ダット不動産開発株式会社により投資される「River City」不動産案件の販売が開始された。同件は投資総額約 5 億米ドル、総戸数約 8 千戸、ベトナム初の人工ビーチを有する不動産案件である。

日付 : 2016 年 4 月 26 日

掲載紙 : 建設省ホームページ

記事の詳細は次の URL (越語) で閲覧可能 :

http://www.xaydung.gov.vn/en/trang-chi-tiet?p_p_id=vcmsviewcontent_INSTANCE_Z2jG&p_p_lifecycle=0&p_p_col_id=column-3&p_p_col_count=3&vcmsviewcontent_INSTANCE_Z2jG_struts_action=%2Fvcmsviewcontent%2Fview&categoryId=63&articleId=297197